

きみつ地域づくり協議会設立準備会

周西 キックオフミーティング

2024年6月17日(月)

1. 開会・あいさつ
2. 地域づくり協議会の制度説明
3. 質問タイム
4. 参加者自己紹介＋一言
5. 次回以降について
6. 閉会



きみつ地域づくり協議会



地域でつくろう、
地域のこれから。

- ① はじめに
- ② 制度の紹介
- ③ 地域づくり協議会設立までの流れ
- ④ 設立準備会とは
- ⑤ まとめ

地域でつくろう、
地域のこれから。

きみつ地域づくり協議会

目的

地域に住んでいる人やその地域に関心を寄せる人が、主体的に「地域づくり」に取り組むことで、更なる地域コミュニティの活性化と多様な住民自治（地域自治）の実現を目指します。

《設置エリア》

1つの公民館エリアに
1つの協議会が設置可

《参加メンバー》

地域住民等、
(地域住民、地域団体関係者等)
その地域に関心を寄せる人

- 公募による有志の個人参加が基本
- 自由に入退会が可能

① はじめに

きみつの「まちづくり」の目指す方向性

住んでいて
よかった！

ひとが輝き 幸せつなぐ **きみつ**

これからも
住み続けたい！

地域コミュニティの更なる活性化

子どもから大人まで様々な人が地域活動
へ関わり、地域の絆をより深めるために



次世代へのバトン（将来の姿）

地域活動に取り組む先輩たちを見て、まちや
地域に関わることを「面白い」「かっこい
い」と若者・子どもたちが感じ参加する

大切なこと

自分たちのまちは自分たちでつくる

その地域をよく知る人（住む人・関わる人）た
ちの手で生み出す活力が最大限に活かされる

① はじめに

なぜ、いま「地域づくり協議会」？

少子化・高齢化

全国共通！

- 活動や団体の担い手不足
- コミュニティ機能の低下
- 地域で支え合う機能の維持が課題

地域の多様性

君津市特有！

- 広域な市域を有する君津市
- 地域ごとの多様な歴史、特性、強み、課題…

これまでとは異なる

アプローチが必要では？

新たな仕組みとして、

きみつ地域づくり協議会

① はじめに

令和 5 年度

- ✓ 自治会長と市長のまちづくり懇談会（市内 5 会場）
- ✓ シン地域づくり懇談会（市内 5 会場）

令和 6 年度

- ✓ きみつ地域づくり協議会制度スタート

一律ではなく、機運の高まりがみられる地域から、
設立準備会の募集

周西地区

＼ 周西地区で設立準備会が始動 ／
キックオフ会議参加者を募集



周西地区で設立準備会がスタート（広報きみつ2024年5月号）

先行して取組が進んでいた清和地域で「地域づくり協議会」の認定



持続可能な地域をみんなで作ろう！

君津市初の地域づくり協議会が
清和地域でスタート！

コミュニティ清和
を認定しました

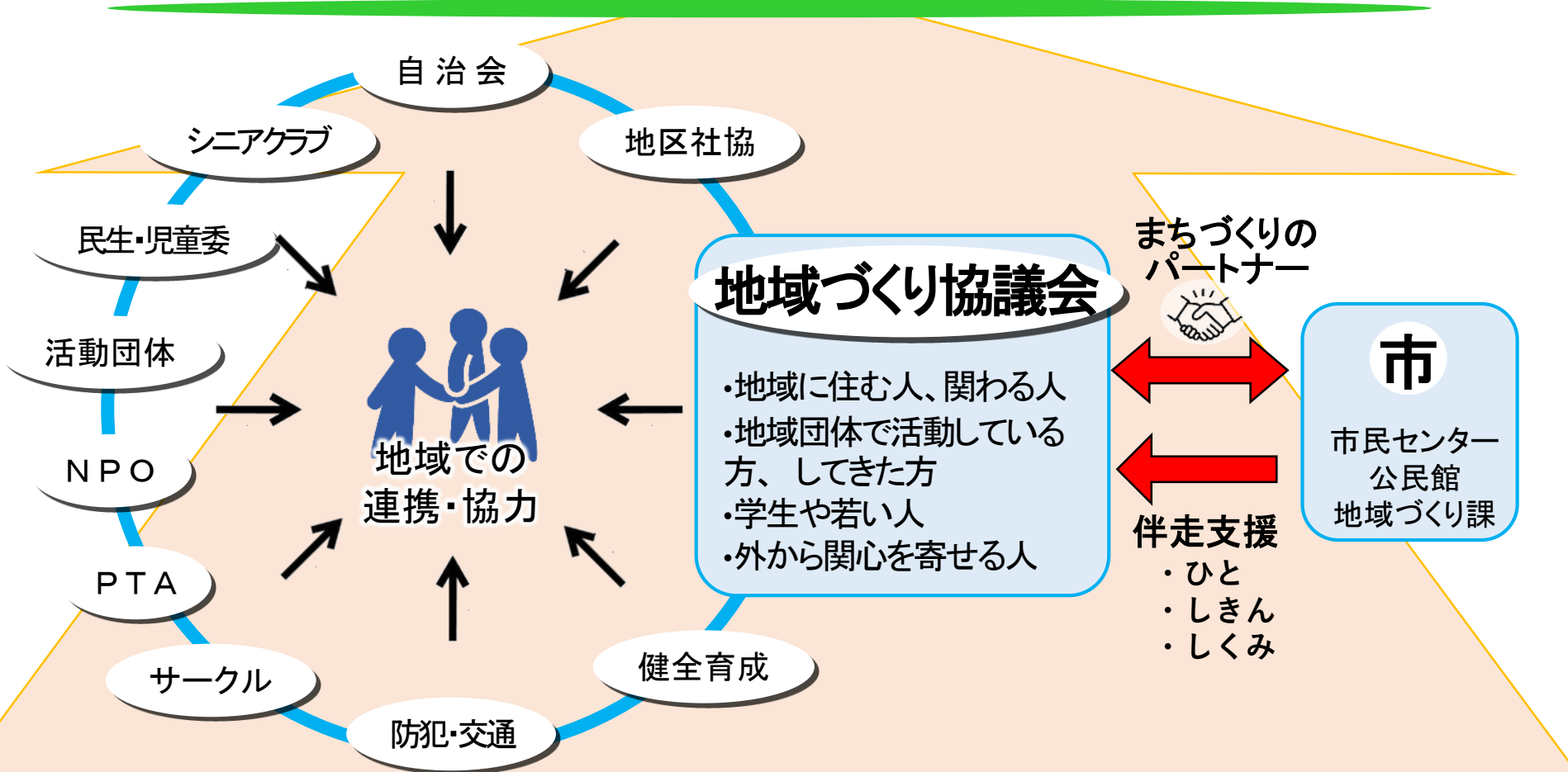
清和地区で「コミュニティ清和」を地域づくり協議会
に認定（同6月号）

② 制度の紹介

地域でつくろう、
地域のこれから。

きみつ地域づくり協議会

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ



地域を元気に
していく新制度

「やりたい！」
の想いが出発点

地域での話し合い
が根幹

自分たちで
考え、活動する

② 制度の紹介

想定される「分野」 イメージ例

情報の総合的な
収集や発信・地
域プロモーション

交流人口、関係
人口、定住人口
の創出

自治会や各種団
体の支援やネッ
トワーク化

新たなイベント
の実施や既存イ
ベントの支援

地域の
特産品開発

地域人材の
発掘や活用

地域の資源、課
題、暮らしなど
を基にした、新
たな活動やソー
シャルビジネス

地域の暮らしを
支える仕組みづ
くり資するもの

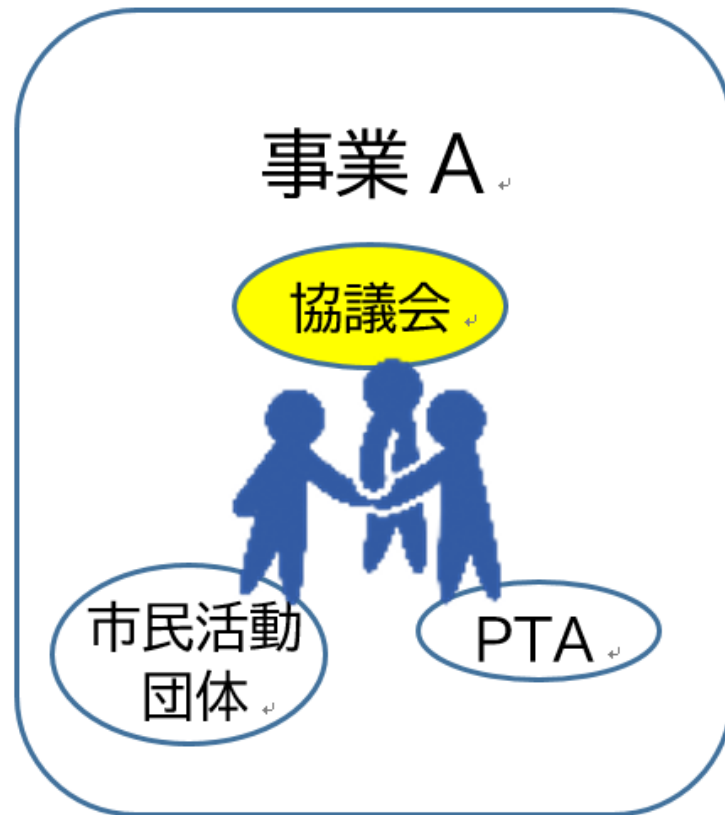
地域の歴史・文
化の伝承、自然
資源の活用

地域の経済循環
に資するもの

② 制度の紹介

組織運営と方向性

必要に応じて自治会や地域内の各種団体等と連携・協力しながら、地域全体で「目指す地域」のための事業に取り組む。



② 制度の紹介

●市との関係・市の役割

伴走的な支援

自主的・自立的に運営される地域づくり協議会ですが、設立の準備段階から、設立、運営など、各段階に応じて、市による伴走的な支援を行います。

ひと

担当職員

- ✓ 市との調整窓口
- ✓ 資料や情報の提供
- ✓ 学習等の機会提供
- ✓ 県・国等との接点づくり（研修、交付金交付金、表彰等）

しきん

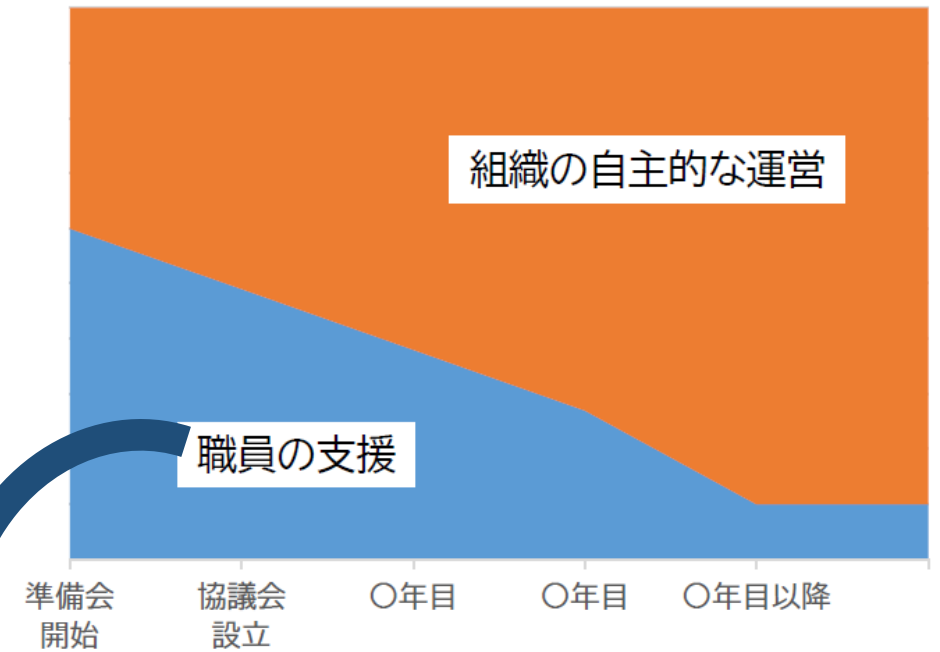
交付金制度

- ✓ 申請に応じた、組織運営・活動への交付

準備会運営交付金
30万円
協議会交付金
100万円

しくみ

- ✓ 市による承認
- ✓ 市との情報交換
- ✓ 市との協働事業の実施などの提案
- ✓ 行政施策への反映



発足後数年で、会議などの団体運営や事務に関する支援などではなく、市との連絡・調整、資料や情報の提供・共有、学習等の機会提供、人や団体などとの接点づくり、県・国等との接点づくりなど、「行政でなければできないこと」に絞ったものとなることを想定。

③ 地域づくり協議会設立までの流れ

設立準備会 参加者募集

- 「やってみたい」の声が多く聞かれる地域から、まずは「設立準備会」の参加者を募集
- 自治会回覧、市HP、みなさんでの声掛け

話し合い

- 目指す地域像
- 地域で共有のテーマ（課題）
- 課題に向けて必要と考える具体的な手法や取組
- その実現に向けて必要な組織の形（組織図、会則など）

「設立準備会」としての組織発足

- 組織の名称、目的、事業内容、役員

「協議会」の要件整備

③ 地域づくり協議会設立までの流れ

新組織（協議会） の会員募集

- 準備会での協議の結果をお知らせ
- 協議会の組織概要などを示し、会員を募集
- 広く地域に発信（回覧など含む）

新組織（協議会） の設立

- 設立総会
- 市へ「地域づくり協議会」としての申請⇒認定

活動スタート！

- ✓ 設立準備会において十分な議論等を経て、協議会として設立する旨の意思決定をしている。
- ✓ 地域づくりに関し対象区域を代表すると認められる団体である。
- ✓ 10人以上
- ✓ 団体を運営するために必要な事項を明記した規約等を定めている。
- ✓ 規約等の中に、地域づくり協議会制度の趣旨に沿うことが明記されている

④ 設立準備会とは

設立準備会
とは？

「地域づくり協議会」を発足するための
話し合いを行う**場**、その**組織**

どこかのタイミングで「準備会」として団体設立

期間は？

半年から1年程度を想定（原則として2年以内）

メンバー
は？

「やってみたい」「やってみよう」と集ったみなさん。

- 地域にお住まいの方はもちろん、地域外から地域に関心を寄せる人も。
- 途中からの参加も可能

④ 設立準備会とは

何をする？

話し合いや調査

- ✓ 目指す地域像、地域の課題や資源
- ✓ 課題への解決策
- ✓ 協議会として取りんでいく地域住民共有のテーマ
- ✓ それに向けて必要となる手法や活動の方法
- ✓ 地域づくり協議会のあり方（規約等の作成や設立に向けた準備）

地域の広い意見を得る

- ✓ 協議の結果を広く対象地域に公表し、対象地域関係者から意見を得る機会を持つ

④ 設立準備会とは

清和地区での例



全**11**回

令和3年
3月から12月

36組42名

地域役員、住民有志
NPO、近隣事業者

○ コーディネーター：おきなまさひと氏
(まちびと会社ビジョナリアル共同代表)

旧秋元小学校を拠点とした
地域活性化に向けた機能の具体化

取組と組織の方向性

地域準備会まとめ
「未来へつなげるバトン」

④ 設立準備会とは

清和地区での例



- **グループミーティング**：「やりたい」「アイデアがある」人が企画を計画
- **運営チーム（12回）**：会議の方向性の協議や、司会などの運営を担う
- **発起人会（10回）**：次のステップへの準備

④ 設立準備会とは

清和地区での例

「未来へつなげるボタン」

6 グループで検討した

22の企画案

将来的に目指したい

12の機能イメージ（右図）

これからの

組織づくり

地域の支え合い 地域の方の「お困りごと」サポート いろいろな地域団体の事務サポート	つながる 地域外からの利用者と地域との コーディネート
学び・育ち・健康 各種のカルチャー教室 放課後こども教室 高齢者の健康増進	地域の振興 清和地区や地域活動のプロモーション 清和のモノや魅力をインターネット発信
地域への呼び込み(観光・体験) 清和体験ウォーク サイクリストの拠点 稲作栽培体験や貸農園	歴史文化振興 観光マップづくり 清和の伝統・文化ボードゲーム製作
ものづくり 清和のものづくりマイスター制度 各種のものづくり教室 郷の図工室	しごと場 レンタルオフィスやコワーキングスペースでのテレワーク、起業など各種セミナー
飲食・憩い カフェスタイルの飲食 キッチンカー・フードトラックの呼び込み	販売 地域産のモノを販売 マルシェ トラック市 レンタルロッカーショップ
移住定住促進 清和版の空き家バンク 移住コンシェルジュ	情報発信地域プロモーション HPとSNSでの情報発信 広報誌の発行

④ 設立準備会とは

清和地区での例

会 員 (年会費3000円)

発足時
2022.4
24人

➡ 2024.5現在
約 **50** 人

活 動

- 地域資源や地域の課題を活かした取組
- 地域情報収集・魅力情報発信
- コミュニティ清和まつりの開催
- 会員有志によるチーム活動

コンセプト
&
ビジョン

むらをつくる。
むらをまもる。
いつまでも。

ミッション

むらのちからを
つかう。つくる。つなぐ。



清和から楽しいことを巻き起こそう！

コミュニティ清和

私たち「コミュニティ清和」は、清和地区が、より暮らしやすい地域になることを目指して、令和4年4月に設立した地域組織です。
地域の「つどい」と「にぎわい」を生み出そうと、20代からベテラン世代までの約50名がイベントや、情報発信、地域での関係性づくりなどの活動を行っています。

Instagram



Facebook



HP



⑤ まとめ

「きみつ地域づくり協議会」は、**チャレンジ**する
“シン” 地域づくりの仕組みです

既存の組織とはちがったアプローチ、役割があります。例えば…

既存組織の連合体や“あて職”ではなく、
「やりたい」の想いをもった公募による**有志の個人参加**が基本です。

目指す地域の方向性やその実現のため、取り組むため、活動が、限定的なテーマのみに留まるものではなく、**複数分野**において**総合的**な活動であること、**年間を通じた**ものであることが想定されます

活動や組織の持続性にむけて、**無償での活動を前提にしない**こと、自立する**資金を得る発想**、例えば民間企業などとの連携なども想定されます。

地域活動に取り組む先輩たちを見て、まちや地域に関わることを**「面白い」「かっこいい」**と若者・子どもたちが感じ参加していく将来の姿を目指しています。

⑤ まとめ

「きみつ地域づくり協議会」は、

- ① 自分たちで地域に必要なことを考え、
- ② 自分たちで協議・調整・計画し、
- ③ 自分たちの責任で実行する

組織です。

つまり、**市が主導するような取組ではなく**、地域のために、**自らの意思**で、**自ら責任を持って動く**地域づくりの制度です。

また、このような**意思のあるみなさんが集う地域**で、**動き出すことができる**仕組みです。